

# 花の街

～タイトルに込めた思い～

10.5 2024.5.25 補綴 Naito

- ◇ このタイトルは唱歌『花の街』から頂きました。(江戸女子詞, 團伊玖磨曲)  
この『花の街』とは、花がいっぱい咲き乱れている街という意味ではありません。  
戦争で瓦礫(がれき)の山と化した地に立ち、そこに見えない花を見て、  
やがてやがて花がいっぱいの街にしていこうという明るい希望を込めた  
ことばです。
- ◇ 『宝の山に入ると宝を持ち帰らない者がいる』というお話があります。  
この補綴は宝の山です。みなさんの気持ちひとつで、たくさんのお宝  
を見つけ、毎日持ち帰ることが出来ます。それは、早く役立つ知識の  
ことばです。血や汗を流してやがて将来役立つものもあります。  
けれども、その多くは目には見えないものです。
- ◇ それはあだかも焼けただれた一面の焦土の中に  
一輪の花を見る心算のつもりで、
- ◇ このような願いを込めて  
この誌名を作りました。  
(名曲がきっかけでyoutubeで  
さいてみてください。)  
◎前号まで少し少ない内容でしたが  
今回は、少しやあらかい内容にしました。

